

御嶽海優勝

秋場所 決定戦制し2度目

大相撲秋場所千秋楽は二十二日、東京都墨田区の両国国技館で行われ、東関脇の御嶽海（三六）が、本名大道久司、長野県上松町出身、出羽海部屋が、12勝3敗で並んだ貴景勝との優勝決定戦を制し、昨年七月の名古屋場所以来となる二度目の優勝を果たした。

十四日目を終え11勝3敗で御嶽海、西関脇貴景勝、東前頭八枚目隠岐の海の三人が並ぶ中、千秋楽の本割でまず貴



御嶽海が貴景勝（手前）を破り優勝を決める。両国国技館で

景勝が隠岐の海を押し出し。その後の一番で御嶽海が小結遠藤を寄り切り、幕内では二〇一七年秋場所以来となる決定戦でも貴景勝を寄り切った。

